

他の地方公共団体における再編交付金を活用した取組の例

※実際の事業については、対象となる馬毛島周辺の地方公共団体のニーズ等を踏まえたものとなります。

防音工事費用の助成

-小松飛行場・石川県小松市-

防音工事費用の助成金に活用

▼ 取組の具体例

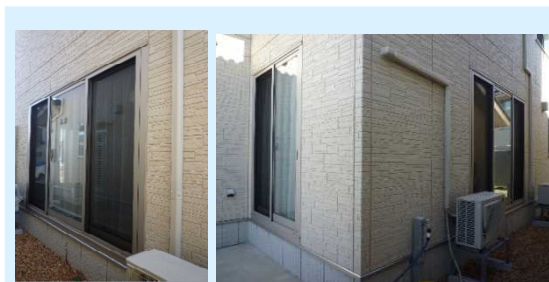
- 小松市が定めた区域で住宅を新築し、市の認定する防音工事を行った住民に対して、**20～100万円を助成**
※小松市外の建築業者を利用した場合は**10～50万円**

地方公共団体の声

「世帯数増加の割合が増え、人口減少の抑制効果を発揮している。」
「制度利用者から好評をいただいている。」

事業概要

- ・ 交付額：2億4,000万円
※平成23年度～平成28年度の間に積み立てた交付金（基金造成）
- ・ 事業費：約2億4,000万円
- ・ 事業期間：平成23年度～平成29年度（基金処分）



防音サッシ

再編交付金について

米軍再編により生じる影響を受ける市町村において、住民の生活の利便性の向上等に寄与する事業を行うことが、米軍再編の円滑かつ確実な実施に資するため必要と認められる場合、その事業に係る費用に充てるものとして交付するもの

※交付に際しては、再編関連特定防衛施設及び再編関連特定市町村として指定が必要になります

- 1 対象** 公共施設の整備のほか、医療・福祉事業や、各種イベント開催、農業・漁業の振興等、**幅広い用途に活用**できます
- 2 時期** 馬毛島の施設整備に関する調査・検討の段階から、**交付可能**です
- 3 金額** 再編による影響の程度・範囲等を考慮し、再編の進捗状況に応じて、**交付額を決定**します